

運輸安全マネジメント

1	輸送の安全に関する基本的な方針
2	輸送の安全に関する目標及び達成状況
3	自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計
4	輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統
5	輸送の安全に関する重点施策及び計画
6	事故災害等に関する報告連絡体制
7	安全統括管理者
8	安全管理規程
9	輸送の安全に関する教育及び研修の計画
10	輸送の安全に関する内部監査結果及び措置内容

日本中央交通株式会社
平成31年度
安全統括管理者
諸井 克之

運輸安全マネジメント

平成31年度

1 輸送の安全に関する基本的な方針

- 社長(経営トップ)は、輸送の安全の確保が事業の根幹であると認識し、従業員に輸送の安
- (1) 全の確保が最も重要であることの意識を徹底させ、輸送の安全の確保に主導的役割を果たす。
 - (2) 安全マネジメントを確実に実施し、従業員が一丸となって業務遂行することにより、常に輸送の安全性の向上に努める。
 - (3) 輸送の安全に関する情報を積極的に公表します。

2 輸送の安全に関する目標及び達成状況

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業

平成30年度発生件数	人身事故	物損事故	達成状況
本社営業所	6	17	達成・未達成
人身事故の目標5件に対して結果7件 物損事故の目標15件に対して結果15件			
平成31年度目標	人身事故 6件	物損事故 15件	
前橋営業所	0	0	達成・未達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標1件に対して結果0件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 0件	
渋川営業所	2	6	未達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果1件 物損事故の目標2件に対して結果3件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 3件	
富岡営業所	1	1	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果1件 物損事故の目標1件に対して結果0件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 1件	
館林営業所	0	0	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標1件に対して結果0件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 1件	

(2) 一般貸切旅客自動車運送事業

平成30年度発生件数	人身事故	物損事故	達成状況
本社営業所	0	1	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果1件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 1件	
館林営業所	0	0	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標0件に対して結果0件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 0件	

(3) 一般乗合旅客自動車運送事業

平成30年度発生件数	人身事故	物損事故	達成状況
本社営業所	1	0	達成・達成
人身事故の目標0件に対して結果0件 物損事故の目標2件に対して結果2件			
平成31年度目標	人身事故 0件	物損事故 0件	

3 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

自動車が転覆し、転落し、火災(積載物の火災を含む。)を起こし、又は踏切において鉄道車両と衝突し、若しくは接触したもの	0件
死者又は重傷者(自動車損害賠償保障法施行令第5条第2号又は第3号に掲げる傷害を受けた者をいう。)を生じたもの	0件
操縦装置又は乗降口の扉を開閉する操作装置の不適切な操作により、旅客に自動車損害賠償保障法施行令第5条第4号に掲げる傷害が生じたもの	0件
運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなったもの	0件
自動車の装置の故障により、自動車が運行できなくなったもの	0件

4 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙参照

5 輸送の安全に関する重点目標及び計画

重点目標 タクシー

- (1) 確実な後方確認によるバック走行時の事故防止
- (2) 二段階停止の励行で事故防止
- (3) いつでも、どこでも速度に応じた十分な車間距離を保って事故防止

重点目標 バス

- (1) 飲酒運転の撲滅
- (2) 交差点内での徐行運転
- (3) 十分な車間距離の確保

計画

- (1) アルコール検知 毎日2回(出庫・帰庫)
- (2) スピード超過に対する指導 毎日
- (3) DVD鑑賞による事故防止 年3回程度
- (4) 事故防止標語の唱和 集合点呼
- (5) 運転適性診断の受診 適時
(新人・一般・適齢・事故惹起など)
- (6) ドライブレコーダーを使用した 適時
乗務員指導

6 事故災害等に関する報告連絡体制

別紙参照

7 安全統括管理者

別紙参照

8 安全管理規程

別紙参照

9 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

別紙参照(年間教育計画)

10 輸送の安全に関する内部監査結果及び今後の課題
結果として

- (1) 特に問題なし。
- (2)

今後の課題として

- (1) 基本方針の徹底
- (2) 接遇に対する教育計画
- (3) ヒヤリハット情報の収集と共有
- (4)

内部監査実施者 監査役 生方 博